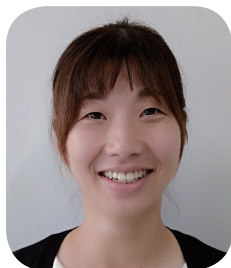


## 第15回 軽金属女性未来賞

軽金属女性未来賞は、軽金属分野において学術研究または技術開発に顕著な功績をあげ、将来の活躍が期待される女性研究者または女性技術者に贈る。



徳永 透子 君  
(名古屋工業大学)

徳永 透子 君は、北海道大学および名古屋工業大学において、これまでAl, Mg, Tiなどの主要な各種軽金属材料において、軽量、高強度、高耐食性といった複数の機能を併せ持つ「先進的高機能構造材料」の創成を種々の手法による組織制御により実現しており、すでに多数の世界初の発展的成果をあげている。名古屋工業大学では、実用化が期待されるMg基LPSO合金について、中性子を用いた特性解明・制御、硬質層/軟質層の微細層状「ミルフィーユ構造」制御によるAl基、Ti基の新奇高強度材料の創成、といった特筆すべき成果をあげ注目されている。優れた研究能力は業績に表れており、名古屋工業大学に着任後すでに、多数の論文発表および学術講演を行うなど、精力的に活動を進めている。これら研究業績は権威ある学術誌に公表され、国際的にも高い評価を得ている。

このように、候補者は絶えず新たな視点からの研究に挑戦することで卓越した業績をあげつつある優秀な研究者であり、今後さらなる発展と活躍が期待される、軽金属女性未来賞を受賞するにふさわしい人物である。